



青柳いづみこ公開講座



安川加壽子生誕 100 年記念

『ピアノのテクニック』に学ぶレガートとスタッカートの秘法

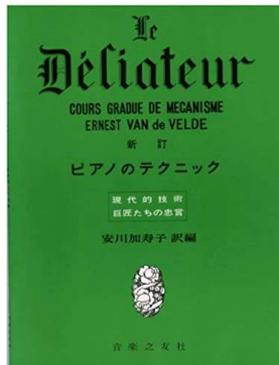
第2次大戦の勃発によって1939年に帰国した安川先生は、パリで学んだ教本を次々と翻訳・出版しました。中でも画期的だったのは1950年刊の『ピアノのテクニック』です。22ページには、ショパンの教本の特別なポジションとその練習法が示されています。エーゲルディンゲル『弟子から見たショパン』で紹介された草稿ですが、先生は30年も前にそれを導入したわけです。49ページには、手首や肘を縦に使う切るスタッカートの練習方法も紹介されています。

ここでは、その2ページを中心に、レガートとスタッカートについて解説し、ショパンとドビュッシーの関連楽曲を演奏します



蘇る、
安川加壽子の
「ことば」
青柳いづみこ編
音楽之友社 2,400円+税

ピアノの
テクニック
安川加壽子翻訳
音楽之友社 1,320円+税



青柳いづみこ (あおやぎ いづみこ)

ピアニスト、文筆家。安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業、東京芸術大学大学院博士課程修了。平成2年度文化庁芸術祭賞。執筆と演奏を両立させる稀な存在として注目を集め、18枚のCDが『レコード芸術』誌で特選盤となるほか、師安川加壽子の評伝『翼のはえた指』で吉田秀和賞、祖父の評伝『青柳瑞穂の生涯』で日本エッセイストクラブ賞、『6本指のゴルトベルク』で講談社エッセイ賞、CD『ロマンティック・ドビュッシー』でミュージックペンクラブ音楽賞。2021年秋にはCD『花のアルバム』と書籍『花を聴く、花を読む』を同時刊行。新譜CDに、安川加壽子生誕百年を記念した『昔の歌』(コジマ録音)。「ラ・フォルジュルネ音楽祭」「東京・春音楽祭」等にも出演。日本ショパン協会理事。日本演奏連盟理事、日本ピアノ教育連盟評議員。ピティナ正会員。大阪音楽大学名誉教授、神戸女学院大学講師。養父市芸術監督。オフィシャルHP <https://ondine-i.net> 公式 Facebook <https://ja.jp.facebook.com/aoyagi.izumiko>

日時：2022年9月29日(木) 10:30-12:30

会場：スガナミ楽器経堂店ホール

受講料：会員(SSC・PTNA 町田支部) 2,500円
一般 3,000円

※新型コロナウイルス感染防止のためご来場の際には手指の消毒とマスクの着用にご協力をお願いいたします。

※青柳先生の書籍・CD・テキストは店頭販売いたします。

■ お問い合わせ・お申し込み先

スガナミ楽器(株)
経堂店

〒156-0051 世田谷区宮坂2-19-5 松原ビル3階
Tel.03-3425-9311 Fax.03-3425-8450
URL <https://www.suganami.com>

◆ 9/29 青柳いづみこ セミナー 申込書 ◆

FAX : 03-3425-8450

ふりがな 氏名	受講日	年	月	日
	会員種別	<input type="checkbox"/> 会員 (SSC・PTAN) ・ <input type="checkbox"/> 一般		
住所	〒	TEL		
		e-mail		